

主題

共にはぐくみ 共に学ぼう! 〜未来を拓く 家庭・学校・地域の「共育」の絆〜

研究討議 13:30~ 「地域と共に創る学校を目指して」 鹿島市立古枝小学校 PTA 会場 SAKURAS 鹿島市民 文化ホール

教育講演 14:30~ 「大人は言葉を語る人であれ!」 学校法人佐賀清和学園 富吉 賢太郎 理事長

主催:佐賀県 PTA 連合会 主管:鹿島市 PTA 連合会・嬉野藤津 PTA 連合会

第 67 回佐賀県 PTA 研究大会鹿島嬉野藤津地区大会 開催要項

1. 大会趣旨

IoT やビッグデータ、AI、ロボットなどの力を借りて、人間がより快適に、活力に満ちた生活を送ることができる「Society5.0」(超スマート社会)を目指す現代においては、新たな価値や多様な考え方が見出され、社会全体が劇的に変化しつつあります。

そうした変化の渦中において、教員の負担増加、いじめや不登校、経済的背景に起因する学力格差、外国人児童・生徒の増加、教育のデジタル化、児童・生徒の多様性への対応、時代にそぐわない校則の見直しなど、我が国の学校教育が直面している課題は多岐に亘ります。

今、私たち PTA は何をなすべきか —— そのキーワードは「共育*」。家庭・学校・地域が共にはぐくみ、共に学ぶことではないかと考えます。

広範な教育課題に、家庭・学校・地域が有機的に連携しながら対処し、子供たちを共にはぐくむこと。また、子供を中心に据え、家庭・学校・地域が共に学ぶことで教養を高め、結果的に子供の健全な育成に寄与すること。

第 67 回佐賀県 PTA 研究大会鹿島嬉野藤津地区大会において、学校現場での実践例や課題を共有しながら、子供たちの未来を拓く家庭・学校・地域の「共育」の絆について議論を深めましょう。

- * 共育:親・教師・学校など教育権を持つ主体だけでなく、多様な立場や領域の人や組織が 連携して教育を担うこと、あるいは教育・養育・指導を行う側と受ける側がともに学び成 長すること、などを意味する造語[デジタル大辞泉]
- 2. 主 題 共にはぐくみ 共に学ぼう!~未来を拓く 家庭・学校・地域の「共育」の絆~
- 3. 研究討議

「地域と共に創る学校を目指して」

提言者 鹿島市立古枝小学校 PTA 会長 針尾 篤 指導助言者 鹿島市立古枝小学校校長 松本 博紀 司会者 鹿島市立北鹿島小学校校長 池田 直人

4. 教育講演

「大人は言葉を語る人であれ!」 講師 学校法人佐賀清和学園 理事長 富吉 賢太郎 氏

- 5. 主 催 佐賀県 PTA 連合会
- 6. 主 管 鹿島市 PTA 連合会・嬉野藤津 PTA 連合会
- 7. 後 援 佐賀県教育委員会・鹿島市・鹿島市教育委員会・嬉野市・嬉野市教育委員会・ 太良町・太良町教育委員会
- 8. 期 日 令和6年12月21日(土)
- 9. 会 場 鹿島市民文化ホール SAKURAS (鹿島市大字納富分 2643-1)
- 10. 日 程 開 場 12:00

開会式 13:00 ~ 研究討議 13:30 ~ 教育講演 14:30 ~ 閉会式 16:00 ~

11. 参加者 佐賀県内の単位 PTA 及び育友会の会員(約300名):参加申込・参加費が必要 上記以外の「共育」に関わる方(どなたでも):参加申込・参加費は不要